

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 442

2025 年 7 月 15 日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

mail: info@9jou.jp

「大軍拡反対請願全国署名 7/1 現在」

宮城県内 9 条の会連絡会：245 筆 他団体：960 筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約：1205 筆

- * 4月1日より全国市民アクションの署名用紙が「税金はくらしの充実に 戦争準備の軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、くらしを守る政治への転換を求める請願署名(略称大軍拡反対請願署名)」に変わったので新たにでカウントしています。
- * 「署名ハガキ付チラシ」を宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数をお送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。
- * 署名は県名よりしっかり書きましょう。「同上」「〃」は不可です。国会提出時チェックするため大変な苦勞となっています。よろしくお願いいたします。



宮城県内九条の会連絡会の火曜日街頭宣伝

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。 時間：12時から13時まで。 実施日：7月22日。8月5日、19日、26日。

7月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制を強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

●仙台市：休みます。

●石巻市：7月19日(土) 15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町：7月19日(土) 13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点

●小牛田：7月19日(土) 13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点

●気仙沼市：7月19日(土) 11:00～11:30 場所：クボ店前

●名取市：7月19日(土) 13:00～13:30 場所：名取駅西口前

●岩沼市：7月19日(土) 15:30～ 場所：二木の松交差点

●仙南九条の会：7月19日(土)11:00～11:30 場所：角田市内ヨークベニマル前交差点

8月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近
- ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・ 宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・ 宮城野原九条の会 23日行動：7月23日(水)13:00～13:30 坂下交差点

- ・鶴ヶ谷地域九条の会 8月6日(水)11:00~12:00 鶴ヶ谷団地入口
- ・加茂九条の会：場所は泉区、北環状線と仙台・大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランチ仙台」前、のぼり旗が目印。

●毎週月・水・金曜日の7:30~8:15の週3回

“ウクライナに平和を・ガザに平和を”訴えてスタンディング

●毎週(水)13:30~14:00に実施していたスタンディングは猛暑のため8/28まで中止し、9月より再開予定。

【県内で行われる活動情報】

戦争を語り継ぐ上映会（7月）例会

映画「ひめゆりの塔」上映会

4回目の映画化作品。監督：神山征二郎、出演：沢口靖子、永島敏行、後藤久美子、中江有里、石橋蓮司ほか。1995年製作。

仲宗根原作『ひめゆりの塔をめぐる人々の手記』をもとに実在の人々をモデルとし、各エピソードも検証を重ねた上で再現。従軍前の少女たちの日常や半ば強制的に従軍させられていく過程から描き、“なぜ彼女たちが戦場へ向かったのか”を克明に記している。少女たちの死に至る数々の出来事を積み重ねる一方、勇気を持って投降し“生きること”を選んだ者や、戦場に取り残されたものの、のちに米軍によって命を助けられた者の出来事を加え、生きることの尊さをうたい上げている。

日時：7月16日（水）10:00~12:00、会場：泉区加茂市民センター会議室

日時：7月25日（金）13:00~15:00、会場：国民救援会（県労連会館3階）

主催：戦争を語り継ぐ会（野原：090-6226-2008）

「仙台平和七夕」50周年記念講演会

～ピカからキラへ 早寿レボリューション～

仙台平和七夕とは、仙台七夕の期間中「ノーモアヒロシマ」「ノーモアナガサキ」を訴える吹き流しを展示してきました。今夏で50回を向かえます。吹き流しは平和を願って全国から寄せられた折鶴で作上げたものです。活動はこれからも続きます。”未来の世代へのリレー”を一緒に考えましょう。

日時：7月19日（土）13:00～16:00（12:30 開場）

会場：尚綱学院中高校礼拝堂（仙台市青葉区八幡）

＊駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

第一部 「基調講演」

講師：田中熙巳さん（日本原水爆被害者団体協議会代表委員）

第二部 「若い世代と平和教育を続けている研究者・教師のトーク」

- ・宮城学院女子大学特任教授 大平 聡さん
- ・尚綱学院高校聖書科・宗教部顧問 赤井 慧さん
- ・尚綱学院高校生による学生企画

入場料：無料

共催：平和を祈る七夕市民の会・尚綱学院高校

上映会のご案内

劇場版「荒野に希望の灯をともし」～医師 中村哲現地活動の軌跡

20年以上に渡り撮影した映像素材から医師中村哲の生きざまを追うドキュメンタリーの完全版！「百の診療所よりも一本の用水路を！」なぜ、医者が井戸を掘り、用水路を建設したのか？その答えは命を見つめ続けた中村の生き様にあり、私たちはこの映画で中村が生きた、その軌跡をたどることになる。

上映日・会場・上映時間

上映日	会場	上映時間
8/1(金)	エルパーク仙台ギャラリーホール(6F)	①10:30～12:30 ②13:00～15:00 ③15:30～17:00
8/2(土)	せんだいメディアテークスタジオシアター(7F)	④10:00～12:00 ⑤12:30～14:30 ⑥15:00～16:30 ⑦18:30～20:00
8/3(日)	せんだいメディアテークスタジオシアター(7F)	⑧10:00～11:30 ⑨12:00～13:30 ⑩14:00～

①、②、④、⑤は谷津監督のトーク付きです。

観賞料金：1500 円（席の予約ではないので満席の場合は他の回に回っていただく可能性あり。チケット販売開始予定 6/23）

チケットはせんだいメディアテーク 1F「KANEIRI Museum Shop6」にて購入してください。

主催：生活協同組合あいコープみやぎ

問合先：0120-255-044 月～金 9：00～17：00 組合員事務局 鈴木/太田代

戦後・被爆 80 年 「多賀城市原爆展」

とき：8 月 3 日（日）～5 日（火）10：00～17：00

会場：みやぎ生協多賀城店集会室・和室

集会室：原爆パネル展示（3 日間常時展示します）

「紙芝居と読み聞かせ」上演：3 日（日）第 1 回 11：00～ 第 2 回 14：00～

劇団「東北えびす」佐々木玲子さん

アニメ「つるにのって」上映：4 日～5 日 第 1 回 11：00～ 第 2 回 14：00～

和室：平和を感じる絵本 100 冊展示（自由にお読みください）

主催：多賀城市「原爆展」実行委員会

お問い合わせ：小野 090-4312-1418 龍渕 090-5831-1507

戦後 80 年記念企画夏の平和映画会上映会のご案内

「東京裁判」（8 月 15 日） 「戦雲（いくさふむ）」（8 月 31 日）

平和映画会は 2013 年「人間の条件」、2015 年「満蒙開拓団の落日」、2017 年「米軍が最も恐れた男 その名はカメジロー」の上映会に取り組んできました。また 2022 年は「わが青春つきるとも」の上映にも関わり、多くの方々のご協力をいただいてきました。

今年は戦後 80 年の記念の年です。日本の国はこの 80 年間どうにか平和を維持してきましたが、ウクライナやバレスチナで、ミャンマーやスーダンでは、悲惨を極める戦闘と殺数

が続いています。防衛予算は8兆円に膨らみ、NA丁0諸国ではGDP5%まで事費を増やすというニュースが出るなど、戦争を想定した動きが強まっています。

日本人だけで310万人、アジアを中心に2千万人といわれる太平洋戦争の犠牲、8500万人といわれる第2次世界大戦の犠牲とは何だったのか。いま、やはり、そこに立ち返っておきたいと、以下の二つのドキュメント映画上映会を企画しました。以前の上映会の残余金をもとに、「入場無料・カンパ歓迎」で何とか成功させたい。多くの皆様のご参加をお待ちします。

●戦後80年記念企画第1弾「東京裁判 〔小林正樹監督・講談社〕」

と き:8月15日〔金〕10:30~16:00

と ころ:仙台戦災復興記念館研修室 (65席限定・先着順)

※4時間37分一挙上映。途中昼食休憩をはさみます。昼食のご用意をお願いします。

●戦後80年記念企画第2弾「長編記録映画 戦雲(いくさふむ) 三上智恵監督」

と き:8月31日(日) 第1回上映 10:30 から 第2回上映 14:00 から

と ころ:若林区中央市民センターセミナー室(若林図書館のある建物の2F)

上映会を呼びかけます:草場裕之・小野寺勉・/小林立雄・橋元森雄・小野寺久美

問い合わせ:事務局 加藤嘉信/松尾重信 090-3349-6849

2025年度前期基礎講座「吉野作造の文章を読んでみよう」全5回

「吉野作造の東アジアをみる眼」

～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか～

政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を伝えようとしたかを「現代」から見つめたり、普段着の作造の姿をみてみましょう。中国論として「支那革命小史」(1917年8月)、朝鮮論として「朝鮮統治策」(1918年10月)、「第三革命後の支那」(1921年2月)を読み進めていきます。

開催日:第5回 9/13(土)

開催時間：14:00～16:00

会場：吉野作造記念館

講師：氏家 仁さん（吉野作造記念館館長）

参加費：無料（常設展、企画展別途有料）

入館料：一般 500 円 高校生 300 円 小・中学生 200 円

主催：吉野作造記念館 電話 0229-23-7100 Fax0229-23-4979

申込：事前申込が必要です。「氏名、住所、電話番号、参加希望日」を明示の上、電話または吉野作造記念館ホームページからお申込みください。E-mail

yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp

【県内九条の会等の活動報告・情報】

第100回 自公政治を許さない？ 3の日スタンディング アピール

参院選挙が公示された7月3日「政治を変えよう」を
プラスターで訴えました。

また、今回で100回目となる「自公政治を許さない、
スタンディング」は、多賀城にとって記念すべき行動と
もなりました。

ヤマダ電機前に11名、下馬交差点に6名 計17名

が集まり、車、道行く人にアピールしました。石破政権のもとで、「戦争する国づくり、米国トランプ政権
に諾々と大軍拡」を進める政治を許してはなりません。

多賀城の片隅での行動は、全国の市民の行動でもあります。全国各所でスタンディングが行われました。
間違いなく、世論の形成に寄与していると確信します。これからも、スタンディングをしなくても良い
社会実現のため奮闘したいと思います。



(多賀城懇話会ニュース 170 号より)

2025 年度宮城県内九条の会連絡会総会記念講演

講師 渡辺 治さん(九条の会事務局 一橋大学名誉教授)

日時：9月20日(土)午後

会場：フォレスト仙台2F フォレストホール